

事業所名

リーバリー

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7年

2月

10日

法人（事業所）理念		私たちは、いかなるときでも利用者の尊厳と人権を最優先し、常にサービス提供の質の向上を目指します 私たちは、常に「謙虚さ」「誠実さ」「丁寧さ」を心がけ、職員同士が共に人間的な成長ができる仲間づくりを目指します 私たちは、福祉的課題を解決し、利用者の住みやすい地域づくりに貢献することを目指します		
支援方針		様々な生きづらさや傷つき体験により、学校へ行くことが難しくなっていることもや、一般施策の対象になりにくい子ども等、リーバリーと関わったすべての子どもとその家族に対し、関係機関と連携しながら、集団での快の情動共有体験や自己肯定感を持てるための関わりを行い、将来の社会生活や人生の土台作りを行います。		
営業時間		平日：9：30～18：30 学校休業日：9：00～18：00	送迎実施の有無	あり（要相談） なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	今日の起床から通所までにあった出来事や出来事があったときの気持ちや度合い等を記入できる日誌を通じて振り返り、生活リズムや感情調整について考えられるようサポートします。自己理解、感情コントロールを身につける為のプログラムを提供し、自尊感情を育みます。		
	運動・感覚	感覚特性に配慮しながら感覚、知覚、認知の視点を取り入れた室内活動を提供しバランス感覚や空間認知機能を養います。また、手指の巧緻性を高める活動や、手眼協調運動を通じて日常生活や社会生活に必要なスキルの向上を目指します。		
	認知・行動	眼球運動やものを認識する力(視知覚)、視覚性・聴覚性短期記憶を支援する活動を提供し、集中力や注意機能、課題処理能力を高め、日常生活や将来の社会生活での困難を軽減できるよう支援します。 感情の認識や自己調整能力を高める感情調整プログラムを提供します。		
	言語 コミュニケーション	グループで協力したり、意見を言い合える場を通じて考え方の幅や語彙力を養う力を育てます。また、コミュニケーション面での悩みや困りごとについてグループワークとロールプレイを通じ場面に応じた適切な行動や言動を体験しコミュニケーションスキルの向上を目指します。 視覚的・聴覚的理解を支援し、指示を正確に理解し行動に移す力を高めます。		
	人間関係 社会性	活動での情動共有体験を通し、集団への帰属意識や自己肯定感を高め、成長を喜び合う機会を提供し人に対する信頼感や安心感を育て社会性の発達を支援します。自身の感情や得意苦手等について理解を深めるプログラムを提供し自己理解、他者理解と感情調整力を高めていきます。人と良い関係を作るためのSST活動を提供します。		
家族支援		事業所や訪問での面談機会を設け本人の頑張りや事業所内でうまくいった支援方法を共有します。また、頑張りからの将来の可能性をお伝えします。 法人内にある就労支援事業所ソプラスと合同家族会を開催し将来の就労についての悩み等を共有できる場を設けています。	移行支援	地域の子どもとの交流を行うため、放課後児童クラブと一緒に過ごす活動を取り入れています。
地域支援・地域連携		子どもが地域の様々な場所で支援を受け居場所を見つけていけるよう、地域の子育てを担う一員として学校や関係機関との情報連携等を行います。	職員の質の向上	法人内研修を年4回以上、事業所内勉強会を年6回行います。 グループスーパービジョン、個別スーパービジョンを行います。 外部研修参加への促しを行っています。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・計画→実践までを子どもが主になっての外出活動・調理活動(長期休暇時) ・法人内祭りへの参加 ・企業への見学、職業体験活動(長期休暇時) 		